

1. 科目名(単位数)	外国語(2単位)	3. 科目番号	SJEL1411 SSMP3646 EDEL2322
2. 授業担当教員	澁井 とし子		
4. 授業形態	講義、演習、ペア・グループ活動	5. 開講学期	春期 / 秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	2020年に新学習指導要領が全面実施となり、小学校3・4年生を対象に外国語活動が、5・6年生を対象に外国語の授業が実施されている。本講義では、小学校における外国語活動・外国語科の授業実践に必要な実践的な英語運用力と英語に関する背景的な知識を身に付けることを目標とする。場面に応じた教室英語の使用を始めとした、授業を実践する上で必要な英語力(聞く・話す・読む・書く)とそれを支える背景知識(英語の音声、語彙、文構造や異文化理解)を培っていく。また、授業実践に必要な4技能は、関連した背景知識(音声、文字等)が授業内で扱われる際に実践の機会を併せて設けることで養っていくようにする。		
8. 学習目標	1. 小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な実践的な英語力を、授業場面を意識しながら身に付けることができる。 2. 小・中学校の継続も踏まえながら、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識を身に付けることができる。		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	宿題：事前学習と事後学習の欄を見て丁寧に予習と復習を行うこと。 レポート課題： 1. 「第二言語習得理論」の英語教育への応用に関するレポート 2. 「小学校英語教育」に関するレポート		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 吉田研作(監修)小川隆夫・東仁美(著)『小学校英語はじめる教科書 改訂3版 外国語科・外国語活動指導者養成のために - コア・カリキュラムに沿って -』mpi 【参考書】 文部科学省『小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック』 岡秀夫・金森強『小学校外国語活動の進め方・「ことばの教育」として』 成美堂		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な実践的な英語力を、授業場面を意識しながら身に付けることができたか。 2. 小・中学校の継続も踏まえながら、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識を身に付けることができたか。 ○評定の方法 復習テスト 30% レポート課題 40% コースワーク(授業中の態度、言語活動参加度を含む。) 30%		
12. 受講生へのメッセージ	・ 小学校の子どもたちがどのようにしたら楽しく英語を学び、将来もずっと英語を使いたいと思うようになるのでしょうか？小学校の「外国語活動」と「外国語」の授業は、そのような子どもたちの気持ちに大きな影響を与えます。そのため、小学校英語の意義と大切なねらいについて正しく理解を深め、適切な指導ができるようになります。 ・ 外国語活動・外国語の授業を行う上で必要となる実践的な英語力を身につける活動も行うため、積極的に授業に臨んでください。		
13. オフィスアワー	授業内(初回授業)でアナウンスします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、Unit 1 小学校英語教育の変遷	事前学習	教科書第二部 Unit 1 (pp. 74-77)を読み、小学校英語の変遷を把握する。
		事後学習	小学校英語の変遷について再度教科書の該当部分を熟読する。
第2回	Unit 2 英語の音声	事前学習	教科書第二部 Unit 2 (pp. 78-81)を読み、英語の音声に関する基本的な事柄を把握する。
		事後学習	英語の音声に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第3回	Unit 3 発音と綴りの関係	事前学習	教科書第二部 Unit 3 (pp. 82-85)を読み、発音と綴りに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	発音と綴りに関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第4回	Unit 4 英語の文構造・文法	事前学習	教科書第二部 Unit 4 (pp. 86-89)を読み、英語の文構造・文法に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語の文構造・文法に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第5回	Unit 5 英語の語彙	事前学習	教科書第二部 Unit 5 (pp. 90-93)を読み、英語の語彙に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語の語彙に関する事柄について再度教科書

			の該当部分を熟読する。
第 6 回	Unit 6 第二言語習得に関する基本的な知識	事前学習	教科書第二部 Unit 6 (pp. 94-99)を読み、第二言語習得に関する基本的な知識について把握する。
		事後学習	第二言語習得に関する基本的な知識について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 7 回	Unit 7 児童文学 (絵本)	事前学習	教科書第二部 Unit 7 (pp. 100-103)を読み、児童文学 (絵本) の基本的な事柄について把握する。
		事後学習	児童文学の絵本について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 8 回	Unit 8 児童文学 (子ども向けの歌や詩)	事前学習	教科書第二部 Unit 8 (pp. 104-107)を読み、子ども向けの歌や詩に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	子ども向けの歌や詩に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 9 回	Unit 9 異文化理解	事前学習	教科書第二部 Unit 9 (pp. 108-111)を読み、異文化理解に関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	異文化理解に関する事柄について再度教科書の該当部分を熟読する。
第 10 回	Unit 11 英語コミュニケーション (聞くこと)	事前学習	教科書第二部 Unit 11 (pp. 116-119)を読み、英語コミュニケーションの聞くことについて基本的な事柄を把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの聞くことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第 11 回	Unit 12 英語コミュニケーション (読むこと)	事前学習	教科書第二部 Unit 12 (pp. 120-123)を読み、英語コミュニケーションの読むことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの読むことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第 12 回	Unit 13 英語コミュニケーション (話すこと)	事前学習	教科書第二部 Unit 13 (pp. 124-127)を読み、英語コミュニケーションの話すことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの話すことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第 13 回	Unit 10 英語の書き方、 Unit 14 英語コミュニケーション (書くこと)	事前学習	教科書第二部 Unit 10 と 14 (pp. 112-115, 128-131)を読み、英語コミュニケーションの書くことに関する基本的な事柄について把握する。
		事後学習	英語コミュニケーションの書くことについて再度教科書の該当部分を熟読する。
第 14 回	Unit 1 ~ 14 の重点総復習	事前学習	既習事項について整理しておき、疑問点があれば質問を準備しておく。まとめテストに備える。
		事後学習	第二部 Unit 1~14 を総復習する。
第 15 回	Unit 15 英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動)、まとめテスト	事前学習	教科書第二部 Unit 15 (pp. 132-135)を読み、英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動) に関する基本的な事柄について把握する。既習事項を総復習する。
		事後学習	英語コミュニケーション (領域統合型の言語活動) について再度教科書の該当部分を熟読する。